

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	保健課 健康推進担当	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	地域医療対策推進事業	事業番号	12027

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-2	地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち	

2 事務事業の目的

目的	医師や医療従事者を確保し、継続的な地域医療環境や救急医療体制の構築を図り、また、市民の地域医療の現状について理解を深める。
成果	医療従事者の確保及び地域医療の現状の理解を深めることにより、安定的な地域医療が確保され、安心安全なまちづくりにつながる。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31							歯舞診療所及び、ねむろ医心伝信ネットワーク会議に対する補助
	32							歯舞診療所及び、ねむろ医心伝信ネットワーク会議に対する補助
	33							ねむろ医心伝信ネットワーク会議に対する補助
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				19,000	7,000	1,000	27,000
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			19,000	7,000	1,000	27,000
		一般財源						
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
	職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1,845
	総事業費				19,615	7,615	1,615	28,845
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	病院などの医療機関の状況に満足している市民の割合	7.7%	35.0%	55.0%

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	市民が地域医療の現状をより深く理解することにより、市民が医師を大切に、地元で温かく迎える体制づくりの機運が醸成される。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 医療体制に対する満足意識に関する市民意識調査の結果では、満足が7.7%、不満足が55.7%となっており、地域医療の充実が求められている。(平成30年度市民意識調査)
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みは市が実施すべきである。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 地域医療の充実は根室市全体の問題であり、早急に取り組む必要がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みに対する補助であるため本事業は適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 地域医療の充実が根室市全体の問題である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状をより深く理解することにより、安定的な地域医療が確保される。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 速やかに事業推進を図り、地域医療環境の整備を行うとともに、市民の地域医療への理解を深めるなど、安定的な地域医療の確保に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 引き続き事業を実施し、安定的な地域医療の確保に努めたい。

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市立根室病院管理課(経理担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	地域医療安定化事業(救急医療)	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-2	地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち	

2 事務事業の目的

目的	休日・時間外における急な疾病等に対して適切な救急医療を提供できる体制維持及び環境整備を目的とする。
成果	休日・時間外でも救急医療を受診できる体制を確保する。また、今後においても引き続き体制維持に努め、市民が安心して暮らせる環境づくりに繋がる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31							休日、時間外における救急医療の提供
	32							休日、時間外における救急医療の提供
	33							休日、時間外における救急医療の提供
33	休日、時間外における救急医療の提供							

		(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費	
事業費と内訳	事業費					110,878	110,878	110,878	332,634	
	内訳	国庫支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他					39,228	39,228	39,228	117,684
		一般財源					71,650	71,650	71,650	214,950
人員(人工)						0.08	0.08	0.08	0.24	
職員費(人員×7,693千円)						615	615	615	1,845	
総事業費						111,493	111,493	111,493	334,479	
維持管理	管理主体									
	運営方法									
	維持管理費	施設維持費								
		概算人件費								
合計/年										

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	休日夜間診療日数	365日	365日	365日
	休日夜間待機医師数	7人	7人	7人

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	休日・時間外における急な疾病等に対して適切な救急医療を提供することにより、市民が安心して暮らせる環境づくりに寄与する。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 休日・時間外での急な疾病時にすぐに受診できる医療サービスの必要性はある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 救急告示病院が市内では市立根室病院のみであるため。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 事業内容が、休日・時間外における急な疾病等への対応のための環境整備であるため、緊急性は高い。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 現状では、救急告示病院が市内では市立根室病院のみである。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市立根室病院が実施する事業であり、対象者全員が救急医療の提供を受けることができるため公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 休日・時間外における市民への救急医療の提供を目的としているため、有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 休日・夜間に市民が健康で安心して暮らせるよう医師確保に努め、円滑に事業推進に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 今後も、休日・夜間に市民が健康で安心して暮らせるよう、体制維持に努めます。

作成年月

令和元年6月

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市立根室病院管理課(経理担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	地域医療安定化事業(小児医療)	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-2	地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち	

2 事務事業の目的

目的	小児疾病に対する医療サービスを提供するための病床確保等の環境整備を目的とする。
成果	小児疾病に対する医療サービスを提供ことができ、また、市民が安心して子育てできる環境を作る。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	小児医療提供のための病床確保						
	32	小児医療提供のための病床確保						
	33	小児医療提供のための病床確保						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				53,966	53,966	53,966	161,898
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			38,762	38,762	38,762	116,286
		一般財源			15,204	15,204	15,204	45,612
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
	職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1,845
総事業費				54,581	54,581	54,581	163,743	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	小児科病床数	6床	6床	6床
	小児科一日あたり入院患者数	2.1人	2.0人	2.0人

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	小児疾病に対する医療サービスを提供できることにより、市民が安心して子育てできる環境作りに寄与する。また、さらなる充実を図ることにより、より多くの小児患者へ医療サービスを提供することができる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 子育て世代の市民にとっては、小児疾病時に早急な入院治療が必要となった場合への対応として、入院病床の必要性は高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 小児医療における入院病床が市内では市立根室病院のみであるため。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 小児医療における入院病床が市内では市立根室病院のみであるため。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 小児医療における入院病床が市内では市立根室病院のみであるため。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市立根室病院が実施する事業であり、対象者全員が医療サービスの提供を受けることができるため公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 小児医療の提供は、市民が安心して子育てできる環境作りの根幹であり、有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 医療サービスの充実を図り、市民が安心して子育てできる環境となるよう、速やかな事業の推進に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 今後も、より多くの小児患者への医療サービスの提供を実施するための環境整備に努めます。

作成年月

令和元年6月

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	市立根室病院管理課(経理担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	地域医療安定化事業(建設改良他)	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-2	地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち	

2 事務事業の目的

目的	医療機器を購入及び更新し、現状の医療サービスの継続及びより質の高い医療サービスの提供を図る。
成果	医療機器等を整備することにより、様々な疾病等に対して適切な治療をすることができる。また、日々進歩していく医療技術に対応し、多くの患者の負担を軽減するために、最新の医療機器等を整備する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31							医療機器の購入
	32							医療機器の購入
	33							医療機器の購入
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				233,753	233,753	233,753	701,259
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			233,753	233,753	233,753	701,259
		一般財源						
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
	職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1,845
	総事業費				234,368	234,368	234,368	703,104
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	医療機器購入台数	21品目	10品目	30品目

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	医療機器等を整備することにより、様々な疾病等に対して適切な治療をすることができる。また、日々進歩していく医療技術に対応し、多くの患者の負担を軽減することができる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 医療機器が整備されることにより、様々な疾病に対応可能となることから、市民のニーズがある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 地域で唯一の総合病院であるため。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 医療機器を整備することにより、これまで治療することのできなかつた疾病等への対応が可能となるため緊急性は高い。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 現状の医療機器での対応も妥当ではあるものの、機器の老朽化や、より多くの疾病等に対応するために、さらなる整備が必要である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市立根室病院が実施する事業であるため公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 市民への良質な医療サービスの提供に繋がるため、有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 地域センター病院として、安心して医療が受けられるよう計画どおり実施されたい。 なお、資産購入する医療機器について、機種名など具体的な内容を記載し、市民に分かり易い説明責任を果たすこと。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 必要な医療機器購入及び更新を計画的に実施するとともに、具体的な内容をホームページ等を活用して市民に分かりやすく説明します。